

平成23年5月29日

氏名. 三上 潤

自分は塗装職人として、10年程経ちましたが 匠の勉強会で初めて

触れた事もあり 色も塗装の世界も奥が深いと思いました

普段はあまり気にしていなかった膜厚は かなり勉強になりました

今回の品質管理で自分が今まで塗っていた物よりおそく膜厚は

あまり付いていなかったと思います。

自分なりにきちんと塗っていても 実際数字に出されると 怖いと思いました。

でも今回のプライベートライセンスで やかったのが 今後にいかにしていきたいです。

今後も 家族を養う大黒柱として 塗装職人としての誇りを持つ様に

腕を磨いていきたいと思っております。そして 将来人に教えられる側に成長して  
いきたいです。

今回の様な機会を頂いた 本当にありがとうございます。

これから常に勉強していく事を怠れずに頑張ります。

氏名. 山内厚志

始めにこの鉄部塗装3級のプライベートライセンスにご協力してくださったNPO 匠のみなさん、各メーカーのみなさん、場所を提供してくださった森商事さんそして、日防技研のみなさん3日間ありがとうございました。

私は、品質管理での物づくりを始めるとは日が浅く、まだよく理解していませんでした。この3日間、鉄部塗装の実技の施工精度を学び、各メーカーさんの講義、講師の方によるお話しを聞かせて頂き、少しは理解できた様な気がします。

実技に関してはまず、計測による自分の技術力のレベルを知る事が出来ました。自分が思っているほど簡単なものではなく、求められる技術の高さを痛感させられました。しかし、これは通過点にすぎず、この先もずっと求められるものであり、また求めていくものだと思います。そのためには努力を惜しまず、日々の鍛錬を怠らさず、よりよい物づくりをしていきます。

講義では、普段何気なく使っている道具や材料の深いお話しをして頂き、知らなかった事を知る事が出来ました。

また、職人としての心構え、生き方を学びました。仕事をただやるのではなく、そこにたずさわるすべての人とのコミュニケーションやチームワークの大切さ、責任の重さを改めて知りました。そして何よりお客様に喜んで「もたえる」また、これに仕事してもって良かったと思ってくれる職人になりたいと強く思いました。

この3日間で学んだ事を無駄にせず、必ず役立て、明日からまた仕事に励みたいと思います。また機会があればぜひ参加したいです。3日間、本当にありがとうございました。

氏名. 井上 善雄

今回のプライベートライセンス 3日間を終えて、いままでの仕事に対する視野が広がったような気がしました。

考え方も変わりました。

今まで知らなかった事がたくさんあって、講義を受けていて身に在りましたし、楽しかったです。

塗装の事以外（防水や下地、建物の事など）も講義を受けてみたいと思います。（塗装の事の知識もたくさん勉強したいです。）

自分は、技術も知識もまだまだ勉強する事がたくさんあるので、今後も自分の着にがんばろうと、毎日の仕事をただこなすだけでなく、考えながら仕事にとりくむように心がけます。

みんなの前で発表する事は少し恥ずかしかったですが、ほかの皆さんの考えや意見も聞いて、色々な考え方や、物のみかたもあるんだなと参考になりました。

また、プライベートライセンスと品質管理や建物の知識、技術の事の講義を受けたいです。

ありがとうございました。

氏名. 渡部 雄一

受講後の所感

まずはじめに今回のプライベートライセンス3級の受講をはじめ、基礎講座も含め、準備運営にあたりかけていらっしゃることに、私達にこの様な機会を頂き、誠に有難く思っています。厚くお礼を申しあげ心より感謝致します。

1. 毛塚代表理事の言われている、匠設立の背景にある「職人の技術力の低下と理不尽な請負環境への憂い」の点に、私自身も同感であり匠の目指す人材育成の一つとして今回の機会に出会えたという事は幸運だったと思っております。

一人の職人の意識が変われば、やがて多くの波動を生み、理想とされる職人集団が構築されていけると思っております。そして匠のもう一つの流通革命へのアプローチに即座に対応出来る体制作りの塗装としては、初期の段階である事にも趣きを感じております。

2. 志の高い教育を受けられる環境に恵まれる事が、近年稀であると思っております。塗膜厚へのこだわりや、共同作業(各取組との)への意欲等、異体同心となって物作りに取り組める事への感謝等と、技術向上に人間制成長して、いける教育を今後私なりにお手伝いさせて頂きたいと思っております。

3. 今回のライセンス試験に対して、膜厚の意識と日常的な習慣がなかった為、初めて気づいた事は、良かったですが、その膜厚と試験課題となった場合、日頃、どの様に技術向上のトレーニングを行うかが、私共にとって問題であります。又、仮に試験に合格しても、その技術力を維持していく事も難しい課題ではないかと思っております。その点も今、恒にです。

4. 最後に「智勇兼備の人才を求め、輩出される教育機関が今後更に拡大発展される事を願い、又、自らが率先垂範の人として決意も新たに、出発して参りたいと思っております。

乱文乱筆でありますが、私の感想とさせて頂きます。 以て

平成23年5月29日

氏名.

中島 秀浩

今回、3級受験を受け、現場において、自分自身から  
仕事に対する捉え方、又、休憩時間での職人さん  
同士の会話の変化に、気付かされました。

様々な材料の性質の確認をしたり、普段使っている道具の  
管理、など、根拠から考えたりと、思わせていただく  
事に、心から感謝しております。

このような講習会、又、受験日、自分の成長、又、周りの  
関係する人の成長に、つながると、確信したのも、  
今後、参加させたいなと思うなど、強く、思い  
ました。

今回、<sup>〆</sup>区 の施工3級受験に、携わった。  
全ての方々に、御礼申し上げます。

本当に、ありがとうございました。

中島 秀浩

氏名. 大西 猛

プライベートライセンス鉄部塗装3級を受験させていただき  
ありがとうございました。

この3日間の施工で自分の知識の無さや技術力の低さを  
痛感しました。

この失敗を無駄にしない為にも原因を追求し、日々の作業を  
大切にしていきたいです。

均一な膜厚に塗る為の塗り方、手順、

希釈率と塗着量と膜厚の因果関係など各材料の特性やクセを、

もっと根源から追求し、数字にこだわった仕事のできる職人  
になりたいです。

そして小野瀬さんの言っていた「他に圧倒的な差をつける職人」を  
目標に努力します。

今回は無様な結果で済みませんでした。

必ず匠の旨みに思返してできるように努力します。

これからもう宜しくお願いします。

ありがとうございました。

氏名. 鈴木健二

2011年 プライベートライセンス 試験

この度 初めて 3級の 試験を行い

実技・錆・コンクリート・刷毛・ローラー塗着管理まだまだ 知らない事ばかり  
現場では経験できない、わからない事が 経験でき  
とても良かったと思っています

自分ではまだ不安ばかりですが、今回の経験を忘れず

日々勉強、経験を積んで

少しでもステップアップ出来るよう努力して行きます

反省点は、理解してから作業を行えば良かったです